

用語集

●あいうえお順

No	用語	解説
1	アンドロイド	動きや外観が人と見分けがつかないほど精巧に作られた人型ロボットのことで。
2	オープンデータ	国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう公開されたデータのことで。
3	キャッシュレスサービス	紙幣や硬貨などの現金を使わずに、クレジットカードや電子マネーなどで支払いができるサービスのことで。
4	共助	災害等が発生した際、お隣さんや地域など、周囲の人々と助け合うことで。
5	公助	災害等が発生した際、自治体・自衛隊・警察・消防等、行政機関が被災者、被災地を守ることで。
6	シェアハウス	1つの住居を複数人で共有して暮らす賃貸物件のことで。
7	ジェンダー	生物学的な性とは違い、男性と女性の役割の違いなど社会的・文化的につくられている性別のことで。
8	自助	災害を自分事として捉え、万が一の際に自らの命を自分で守ることで。
9	シティプロモーション	地域の魅力や価値を内外にアピールし、地域の活性化を図る取り組みのことで。
10	シビックプライド	愛着や誇りをもち、地域をより良くしていこうと考え関わっていこうとする思いのことで。
11	テレワーク	時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のことで、情報技術を使って会社から離れた自宅などで仕事をすることで。
12	ドローン	無人で遠隔操作や自動制御によって飛行できる航空機の総称です。
13	ファシリテーター	グループや組織が協力し、目的達成のための計画立案を支援する人のことで。
14	プレスリリース	新商品の発売や新サービス、新規事業の開始などの情報を、メディアがニュース素材として利用しやすいようにまとめた公式文書のことで。
15	プロジェクトマネージャー	計画全体の進捗を管理し、予算や品質、納期、成果の質に対して全責任を持つ役職のことで。
16	フロントヤード	自治体と住民の接点となる庁舎窓口や公共施設、電子申請を行う際のスマホやPCなどの機器のことで。
17	モビリティサービス	より便利で持続可能な移動手段を実現するための交通や移動に関連するサービスのことで。

No	用語	解説
18	ユニバーサルデザイン	年齢や性別、文化の違い、障がいの有無によらず、誰でもわかりやすく、使いやすい設計のことで。
19	リモートワーク	会社に行くことなく、別の場所で仕事をする働き方です。
20	ワークライフバランス	働くすべての方々が、『仕事』と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった『仕事以外の生活』との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のことで。
21	ワーケーション	「ワーク」と「バケーション」をかけた造語で、会社を離れ、旅行先・帰省先・リフレッシュ地などで余暇を楽しみながら、仕事をする働き方のことで。

●アルファベット順

No	用語	解説
22	AI（エー・アイ）	「Artificial Intelligence（アーティフィシャル インテリジェンス）」の略で、人間の言葉の理解や認識、推論などの知的行動をコンピュータに行わせる技術（人工知能）です。
23	BPR（ビー・ピー・アール）	「Business Process Re-engineering（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）」の略で、業務の流れ全体を抜本的に見直し再構築することです。
24	DX（ディー・エックス）	「Digital Transformation（デジタル・トランスフォーメーション）」の略で、データとデジタル技術を活用し、生活や経済、社会全体をより良く変革していくこと
25	IoT（アイ・オー・ティー）	「Internet of Things（インターネット・オブ・シングズ）」の略で、すべてのモノがインターネットにつながる技術のことで。
26	RPA（アール・ピー・エー）	「Robotic Process Automation（ロボティック・プロセス・オートメーション）」の略で、パソコンで行っている事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術のことで。
27	SDGs（エス・ディー・ジーズ）	Sustainable Development Goals（サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ）の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と呼ばれます。2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットからなる国際目標です。
28	VR（ブイ・アール）	「Virtual Reality（バーチャル・リアリティー）」の略で、コンピュータによって創り出された仮想的な空間などを現実であるかのように疑似体験できる仕組みのことで。